

『New 聖書翻訳』執筆規定

2023年3月27日改訂

2023年8月30日改訂

2024年3月25日改訂

I. 執筆資格

1. 投稿資格は、原則として日本聖書翻訳研究会会員に限る。
2. 投稿は、原則として日本聖書翻訳研究会での口頭発表を経た論文のみとする。
3. 原稿は他学会誌、研究論文集、著書等に未発表の学術論文であること。採否は編集委員会
が査読のうえ決定する。
4. 原稿料は支払わない。ただし、執筆者には掲載誌3部と論文のPDFデータを無償で提供す
る。印刷された抜刷を希望の場合、実費で提供するものとする。

II. 原稿の種別と分量

1. 原稿の種別：会員が掲載できる原稿は、基本的に論文に限る。論文は、聖書翻訳に関する
独自の学問的貢献が認められるもの。
2. 原稿の分量：論文は400字詰め換算で40～50枚以内（注、図表等を含む）とする。

III. 原稿の提出方法

1. 事前エントリー：8月1日までに投稿希望の旨、事務局にエントリーを行う。
2. 締切日：原則として9月15日までに論文データを事務局（transl@bible.or.jp）に送付す
る。
3. 提出方法：下記の書類を電子メールで事務局に提出する
 - i) Wordファイル：本規定「IV. 執筆原稿の体裁」に従って作成したMicrosoft Word ファ
イルを送付する。上記以外を使用の場合は、事務局まで連絡のこと。
 - ii) PDF：ヘブライ語やギリシア語などの特殊文字が含まれる場合は、Word ファイルをPDF
ファイル変換したものも合わせて送付すること。
 - iii) タイトル、身分など：別のWordファイルに下記の事項を明記すること。
 - ① 論文タイトル
 - ② 欧文タイトル
 - ③ 氏名
 - ④ 氏名ローマ字表記

⑤ 所属および役職

IV. 執筆原稿の体裁

1. 原稿はA4サイズの横書きとし、1頁40字×30行を目安として作成すること。
2. 節の見出し番号は、上位の節から「I.」（ローマ数字大文字とピリオド）、「1.」（アラビア数字とピリオド）、「i.」（ローマ数字小文字とピリオド）とすること。「はじめに」「序論」「おわりに」「終章」等にも節番号を付すこと。
3. 聖書の書名とその略語は、新共同訳、聖書協会共同訳に準拠すること。章、節の表記は、同じ章の節同士を区切る場合はコンマ（,）、別の章に移る場合はセミコロン（;）を使用すること。

[例] ローマの信徒への手紙3章1節、4節、5章2節、3節、6章4節を表す場合
→ ロマ3:1,4; 5:2,3; 6:4

4. 数字の書き方は、下記の例示に従うこと。年号は原則として西暦で示すこと。

[例] 年代：1961-65年（1961-5年としない）

[例] 数量：36回、2,245人

5. 図版類には、通し番号を付し、出典のある場合には必ずその旨を明記すること。
6. 注には通し番号を付し、Wordの脚注機能を用いて、各ページの下に配置すること（注は、掲載誌では脚注形式での表記となる）。本文中の注の番号は、本文に上付き文字のアラビア数字で入れること。

[例] …である⁴。

7. 注における参照文献や、章末の参照文献一覧については、どの表記法に従ってもよいが（例えば、ハーバード方式、シカゴ方式、SBL方式など）、原稿内の統一に十分注意すること。
8. 歴史的名称、述語、引用文などを除き、常用漢字と新仮名遣いを用いること。ラテン文字、ギリシア語文字、ヘブライ文字以外の文字は原則として使用せず、ラテン文字に転写すること。どの転写法に従ってもよいが、原稿内の統一に十分注意すること。

V. その他

その他不明の点は、事務局に問い合わせること。